

プラスチック製レジ袋有料義務化から約1年

有料レジ袋収益金約870万円を自治体や団体等へ寄付

第1回 レジ袋収益金 贈呈式について

イオン琉球株式会社（本社：南風原町、代表取締役社長：大野恵司 以下、当社）は、地域の環境保全活動にお役立ていただくため、2020年度のレジ袋収益金^{※1} 866万9,712円を県内で環境活動を行う6団体さま等へ寄付します。

つきましては、第1回目となるレジ袋収益金の贈呈式を9月21日（火）11時よりイオン名護店にて行いますのでご案内申し上げます。

当社では、2008年10月よりお客さまのご理解、ご協力のもと、レジ袋の原料である石油資源の節約やCO₂排出量の削減といった環境への配慮から「買物袋持参運動」を推進し、イオン・マックスバリュおよびザ・ビッグの食品売場で扱うレジ袋の無料配布を中止いたしました。

また、レジ袋有料義務化を前に2020年4月1日からは、食料品以外の衣料品・くらしの品を含む直営全売場でのプラスチック製、紙製を含むすべてのレジ袋の無料配布も終了しました。多くのお客さまのご理解とご協力の結果、当社のレジ袋辞退率は約80%^{※2}に高まっています。なお、レジ袋をご希望のお客さまには、資源の持続可能な調達および利用の考えのもと、バイオマス素材^{※3}やFSC認証紙袋^{※4}の環境配慮型素材に順次切り替え提供しております。イオンではマイバッグを持参されたお客さまもレジ袋を購入されたお客さまも環境に貢献できるよう、2020年度のレジ袋収益金^{※1}は地域の環境保全活動に役立ていただくため、環境活動をおこなう団体さまへ寄付いたします。

これからも当社は、環境に配慮した商品の拡充や資源の持続可能な調達への取り組みなどを通じて、お客さまとともに脱炭素型・資源循環型社会の実現に取り組んでまいります。

記

【有料レジ袋収益金寄付の概要】

対象期間： 2020年3月1日（日）～2021年2月28日（日）

対象店舗： 沖縄県内「イオン」「イオンスタイル」「マックスバリュ」「ザ・ビッグ」
「イオンドラッグ」55店舗（対象期間中の店舗数）

寄付金額： 866万9,712円（団体さまにより寄付額は異なります。別紙参照）

寄付先： ・NPO法人 やんばる・地域活性サポートセンター ヤンバルクイナ基金
・恩納村 サンゴ基金
・NPO法人 おきなわグリーンネットワーク
・一般社団法人HAPPY EARTH
・特定非営利活動法人 夏花
・宮古島サンゴ礁ガイドのなかまたち

※1：収益金とは有料レジ袋の販売価格（税抜）から仕入原価を差し引いた金額です。

※2：2020年度のレジ袋無料配布中止を実施した店舗の辞退率です。直営売場全体の辞退率79.1%となります。

※3：国際的な認証機関SGS SAとUL Inc. よりバイオマス認証を取得し、バイオマス素材が約30～50%含有しています。

※4：FSC認証とは、適切に管理された持続可能な森から生産された木であることへの認証です。

第1回 レジ袋収益金贈呈式について

1. 日時 2021年9月21日(火) 11:00~11:30
2. 場所 イオン名護店 ベスト電器前催事場(名護市名護見取川原4472)
3. 出席者 イオン琉球株式会社 代表取締役社長 大野 恵司
イオン琉球株式会社 取締役社長室長 銘苅尚一郎

【寄付金贈呈先団体さま 出席者】

NPO法人やんばる・地域活性サポートセンター 理事長 ひが あきお 比嘉明男様
 NPO法人どうぶつたちの病院沖縄 理事長 ながみね たかし 長嶺 隆様
 恩納村サンゴ基金 恩納村村長 ながはまよし 長浜善巳様
 NPO法人おきなわグリーンネットワーク 理事長 にしほら たかし 西原 隆様
 一般社団法人HAPPY EARTH 代表理事 おがわこういち 小川孔一様
 特定非営利活動法人 夏花 理事長 はなしらよしぞう 花城芳藏様
 宮古島サンゴ礁ガイドのなかまたち 会長 ともりひろかず 友利博一様

※ なお一部団体さまはオンラインでのリモート出席となります。

4. 式次第
 - 開式
 - 出席者紹介
 - イオン琉球(株)代表取締役社長 大野恵司よりご挨拶
 - 目録贈呈
 - 寄贈先団体さま代表挨拶
 - NPO法人やんばる・地域活性サポートセンター理事長 ひが あきお 比嘉明男さま
 - 記念撮影
 - 閉会

【レジ袋収益金贈呈先団体および寄付金額について】

団体名	活動内容	寄付金額
NPO法人 やんばる・地域活性サポートセンター ヤンバルクイナ基金※5	ヤンバルクイナの保護活動 保護動物のリハビリ施設建設等	350万円
※5 NPO法人やんばる・地域活性サポートセンターへの寄付金については、「ヤンバルクイナ基金」として、NPO法人どうぶつたちの病院沖縄と協働して取り組むヤンバルクイナ保護活動に充てられます。		
恩納村 サンゴ基金	サンゴ礁保全再生活動、サンゴにやさしいライフスタイル提案等	100万円
NPO法人 おきなわグリーンネットワーク	赤土流出防止のためのグリーンベルト植栽活動等	200万円
一般社団法人 HAPPY EARTH	SDGs週間に伴い、HAPPY EARTH FESTA 2021 OKINAWAでSDGs普及促進啓蒙活動開催	約100万円 及びイベント協賛
特定非営利活動法人 夏花	サンゴ礁保全、石垣島白保地区の小中学校体験学習支援	50万円
宮古島サンゴ礁ガイドのなかまたち	学校などへサンゴや海の生き物に関する環境学習の開催等	50万円